

議会だより

# まじろく

令和元年9月議会

No. 126

発行所:宮崎県木城町議会  
発行日:令和元年10月18日  
印刷:株式会社 宮崎新生社印刷

◆平成30年度決算 ……………	2
◆定例会報告 ……………	4
◆一般質問(5名登壇) ……	5
◆議会活動報告 ……………	10
◆運動会の様子 ……………	11
◆まちの話題 ……………	12

令和初 W優勝まつりでら!!



第121回 木城小学校秋季大運動会  
3・4年生 福智王伝説の様子

# 平成30年度 一般会計決算

歳入 45.0億円 (前年度比4.2億円減)

歳出 42.7億円 (前年度比4.1億円減)

※千万円未満は四捨五入

令和元年第5回定例会は、9月6日から8日間の会期で開催され、平成30年度一般会計及び特別会計の決算認定、令和元年度一般会計補正予算など町長より提案されました全15議案と諮問1件、議員発議2件を可決、認定、同意しました。

## 決算審査特別委員会 審査報告

〔決算認定〕(万円未満切り捨て)

平成30年度一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算認定(全6件)については、10名の議員で構成する決算審査特別委員会を設置して、町長等及び担当課長に資料の提出と出席を求め、多種多様化する予算の内容が適正に執行されているか、議会での予算審査の内容が十分に行政に反映されているか、真に町民が求めている方向で効果が発揮されているかなど、慎重な審議を行いました。

平成30年度一般会計の歳入決算は、45億408万円、歳出決算は42億6814万円です。

監査委員による決算審査意見書によると、一般会計における歳入の財源構成は、自主財源67.2%、国県依存財源は21%、

その他11.8%で、町債(借入金)の現在高は11億9436万円で、人口5千222人(平成31年4月1日現在)の町民一人当たりの負担額は約23万円です。

歳出については、説明資料「主要事業成果表」を参考にその年度の事業概要・成果及び今後の考え方について議論し、翌年度以降の予算の執行に参考となる情報や判断材料を得ることができました。

質疑においては、決算統計資料に基づく経常収支比率の増加、地方公会計、町税や町営住宅使用料等の収入未済額の収入見込みや滞納者対策、新たな定住促進対策、財産管理及び運用状況について質問がありました。他の特別会計においても審議し、意義のある審査を行いました。

## 特別会計決算

(単位：千円)

		H30年度	H29年度	増減
国民健康保険事業	歳入	691,793	917,084	△225,921
	歳出	646,939	857,225	△210,286
簡易水道事業	歳入	127,397	154,680	△27,283
	歳出	123,375	138,052	△14,677
下水道事業	歳入	199,768	194,979	4,789
	歳出	194,514	176,365	18,149
介護保険 (保険事業、サービス事業)	歳入	728,661	712,224	16,437
	歳出	710,490	704,532	5,958
後期高齢者医療	歳入	73,529	72,263	1,266
	歳出	72,246	71,482	764

※千円未満切り捨て

## 平成30年度一般会計 歳入歳出決算について

歳入は、自主財源の主な財源、歳出は、主要な事業について記載しています。

### 〔歳入〕（万円未満切り捨て）

- 町税 26億40万円 (-4.5%)
- 町民税 (1億7830万円)
- 個人 1億4269万円
- 法人 3560万円
- 固定資産税 (23億7936万円)
- 軽自動車税 (2198万円)
- 町たばこ税 (2075万円)

### 《分担金及び負担金》

- 保育料 (4388万円)
- 使用料及び手数料 (5131万円)
- 住宅使用料 (5131万円)

### 《寄付金》

- 一般寄付「ふるさと納税」 (4億932万円)
- 繰越金・寄附金 (5億3057万円)

※自主財源は、町民税が約617万円増えています。固定資産税が約1億2843万円減っており、他の収入と合わせて約1億1738万円減っています。(対前年度比△3.7%)

### 〔歳出〕（万円未満切り捨て）

#### ■ 定住促進奨励事業 (2850万円)

- ① 転入奨励金 160万円
- ② 出産祝金 320万円
- ③ 就学祝金 270万円
- ④ 住宅取得奨励金 2050万円
- ⑤ 新規起業準備奨励金 50万円

木城町への移住件数16件、出産祝金24件、就学祝金27件。

#### ■ 商工会プレミアム商品券発行助成事業 (1997万円)

町内の消費動向を刺激し、商

店街の活性化と商工業の振興が図られました。

#### ■ 木城町商工業者支援補助金 (3038万円)

商工業を営む事業者が、経営安定のために必要な設備の整備等に対し支援を行うことで、商工業の振興と雇用の安定化を図りました。

#### ■ 児童措置委託料 (2億452万円)

保育園等への児童措置数も増加傾向にあるなか、保育ニーズにも対応しながら、子育て世代の負担軽減を図り、子ども子育て

支援の充実を図りました。

#### ■ 橋梁補修事業 (3478万円)

屋敷原第2号橋と中野大橋について、塗膜塗替、伸縮装置設置、ひび割れ等の損傷個所の補修を実施しました。

#### ■ 農地耕作条件改善事業 (1440万円)

農道改良舗装により、維持管理の軽減、作業の効率化を図りました。

#### ■ 農業者トレーニングセンター アスベスト撤去工事 (5043万円)

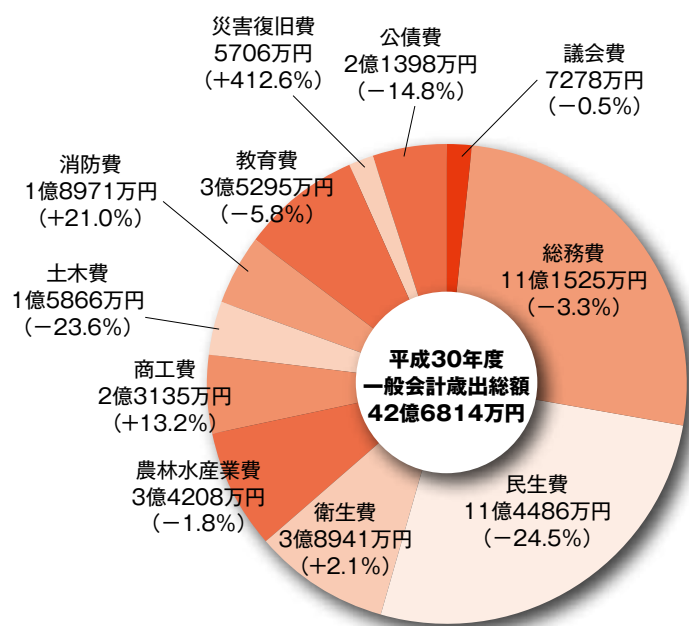
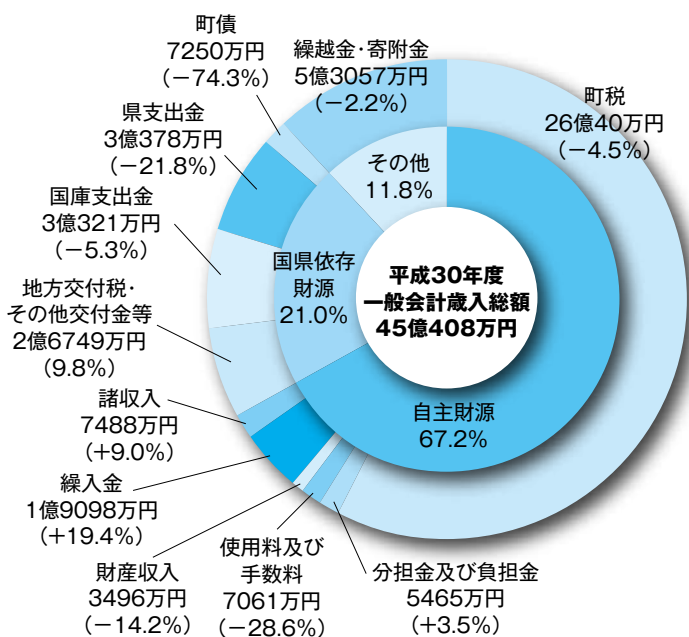
アスベスト物質を撤去する工

事を行い、利用者が安全に利用できる環境を確保しました。

#### ■ 日向新しき村100周年記念事業実行委員会補助金 (595万円)

武者小路実篤が理想郷とした日向新しき村が誕生し、100周年を迎え、その記念事業の実施を図り、まちづくりに反映することができました。

※歳出において、昨年と比較して大きく伸びているのは、台風被害に伴う災害復旧費でした。



※万円未満切り捨て。  
( )内は前年度比。

# 第5回 9月議会定例会

【報告】 3件

■平成30年度健全化判断比率について

木城町における実質公債費比率（自治体の収入に対する負債返済の割合）は、4.6%であり、早期健全化基準数値の25%を大きく下回っている。

■平成30年度資金不足比率について

木城町簡易水道事業特別会計及び下水道事業特別会計に資金不足は生じていないため、不足比率はない。

■教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

平成30年度の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等についての報告あり。（総合評価：一部抜粋）

①教育委員会の活動

義務教育学校について、保護者にも分りやすく説明・周知していく必要がある。

②教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

木城っ子応援隊など地域の方の協力にも感謝し、安全対

策など連携を続けて頂きたい。

【専決処分の承認】 1件

台風第8号による災害復旧に係る一般会計補正予算の専決処分を承認。

総務常任委員会付託審査

【条例】 1件

○中之又多目的集会所施設設置条例及び中之又多目的集会所施設管理運営に関する条例を廃止する条例の制定について  
行政財産から普通財産に移行することで施設の有効活用が図られる。

【補正予算・歳出】

（万円未満切り捨て）

（総務財政課）

○街灯設置工事請負費

（29万円）

木城浄化センター付近に街

灯を2ヶ所設置する。

○消防団AED購入費

（415万円）

AEDを購入し各部（12部）に設置する。

（福祉保健課）

○めばえ保育園非常用発電設備整備工事請負費

（1126万円）

停電の際の対策として、非常用発電設備を整備する。

○保健センター外壁工事修繕料

（616万円）

点検結果により、危険箇所を修繕する。

（町民課）

○デジタル手続支援用タブレット端末通信料等

（5万円）

マイナンバーカードの手続きの迅速化・効率化を図る。

産業文教常任委員会付託審査

【条例】 2件

○木城町簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

基本料金の改定は行わず、基本水量制を廃止し、使用水量に依り1m<sup>3</sup>当たり10円を加算する。

○木城町下水道条例の一部を改正する条例の制定について

基本料金を月額700円から1000円に改定し、基本水量制を廃止し、汚水量に依

り1m<sup>3</sup>当たり10円を加算する。

【補正予算・歳出】

（万円未満切り捨て）

（教育課）

○校舎建設基本設計委託料

（3589万円）

施設一体型義務教育学校の建設に伴う基本設計委託料。

（産業振興課）

○林道災害復旧工事請負費

（1560万円）

台風第8号に伴う林道災害復旧。（渡川尾八重線）

（まちづくり推進課）

○木城町小規模企業者経営支援補助金

（766万円）

小規模企業者の設備投資等に対し補助金を交付すること、経営の安定化を図る。

意見書の提出

議員発議により提出された意見書（案）は、共に可決されたので関係大臣等に提出。

①新たな過疎対策法の制定に関する意見書

②国土強靱化対策の推進を求め

教育委員会教育長の任命について【同意】



えり しゅうじ 氏  
恵利 修二 氏

任期は、10月1日から令和2年9月30日までの1年間。

教育委員会教育委員の任命について【同意】



ゆきこ うえの 氏  
上西 幸子 氏

任期は、9月24日から令和5年9月23日までの4年間。

人権擁護委員候補者の推薦について【適任】



ゆきこ なかい 氏  
中井 裕子 氏

任期は令和2年1月1日から3年間で、法務大臣から委嘱されます。

# 老人クラブに対する期待は



森 伸夫 議員

**答** 生涯現役で地域の担い手として活躍して頂きたい

**問** 老人クラブの現状は。

**答** 福祉保健課長

会員数と合わせて減少傾向。

**問** 会員拡大と活動上の課題は。

**答** 福祉保健課長

若手高齢者の加入拡大とリーダの育成が課題。活動上の問題としては、高齢化が進み組織の低下が活動の低下を招いている状況もある。

**問** 老人クラブに対する期待は。

**答** 町長

3点ほど、期待を申し上げたい。

一つ目は、クラブでの仲間づくりを通して生きがいと健康づくり、そして楽しい活動の実践で健康長寿となり生涯現役の秘策になると期待している。二つ目は、人生経験を活かし関係機関と協働しながら地域の担い手としての活躍を期待している。

三つ目に、若手高齢者の方々に入会して頂きシルバリーリーダーとして、新しい価値観で地域づくりを担い活躍して頂けることを期待している。

**問** 会員拡大と活性化への支援策は無いのか。

**答** 福祉保健課長

老人クラブは高齢者の自主的

組織であるので、例えばモデル的に実践するクラブを選定して

会員拡大運動を活動計画に位置付けるなど、新たな運動の展開も考えられる。

また、健康づくりや介護予防支援事業、地域支え合い事業、若手高齢者組織活動支援事業など実践活動を通して対応できるのではないかと考える。

**町営住宅について**

**問** 池田住宅の一部は老朽化が進み入居募集をしていないが、今後の構想は。

**答** 環境整備課長

昭和41年度に建設された池田住宅の建て替えについては、転居先・家賃等の問題もあり検討を進めている。

**問** 中川原住宅には、入居者が死亡され家財等私物が長期間放置されている部屋があると聞か

**答** 環境整備課長

單身入居者が2名死亡され相続の関係もあり事後処理に期間を要している。

**問** 単身入居者が死亡した場合等に行政ベースで事後処理できる様に、検討すべきと考えるが。

**答** 環境整備課長

弁護士と相談しながら整備を

進める。

**問** 平成30年度末での家賃滞納額と回収対策は。

**答** 環境整備課長

平成30年度分が13万9100円、過年度分が343万4636円、となっており古いものは平成6年度の滞納もある。

滞納者には、電話並びに家庭訪問を行い個別に納付計画を作成し、3ヶ月以上の滞納者に対しては保証人への通知も行い回収に努めている。

**空き家対策について**

**問** 本町における空き家の現状は。

**答** 町民課長

空き家数についての正確な数値はつかめていない。

**問** 行政で空き家の状況等は把握しておく必要があると思うが。本町も高齢化が進み家主の死亡または高齢者施設への転居、親族は町外在住、そのようなケースも増加している。老朽化した住宅が近隣住民及び周辺環境に与える影響を考慮し、空き家対策特別措置法に基づく対策計画を策定して空き家の所有者なり相続権者と連携を図り、

空き家の管理を明確にすると

もに、先進事例も参考に今後の活用等も進めて頂きたいが、今後の空き家対策にどう対処していくのか伺いたい。

**答** 町長

平成27年に施行された空き家対策特別措置法に沿った条例の整備を行い、空き家の現状把握・対策を進めていく。

**答** まちづくり推進課長

積極的に空き家バンクへの登録を進めるとともに、政策的な活用を考えて行く。



出店地区老人クラブ定例会の様子

# 今後のふるさと納税は



黒木 泰三 議員

**答** 今後も積極的に推進していく考えである

**問** 平成20年ふるさと納税が施行され、本町では平成27年度より実質スタートした訳だが、納税者は税の控除と返礼品により特産品を味わうことができる。生産者、地域商社は販路拡大と商品の知名度が上がり利益につながる。自治体は地場産業の拡大PRと歳入が増える。交流により町の活性化につながるという。本町の実績と現状を伺いたい。

**答** まちづくり推進課長  
平成27年度約3億6300万円、平成28年度3億8200万円、平成29年度1億9300万円、平成30年度4億600万円となっている。企業版ふるさと納税は、平成29年度認定を受け、現在まで680万円を全額えほんの郷事業に活用している。平成28年度に基金を設置し5000万円を積み立て、平成29年度にえほんの郷事業に350万円、福祉事業に750万円、児童福祉に2950万円、農業振興に950万円を充当している。この基金については、平成30年度に2000万円積み立て現在4000万円である。本年度実

績は、8月末現在で9000件の寄附額1億660万円である。

**問** 平成30年度企業版を含めて4億600万円ということだが経費を差し引いた残金はいくらか。

**答** まちづくり推進課長  
平成30年度は、経費を差し引いた益金は8000万円である。

**問** 市町村間の返礼品競走が激しくなるなか返礼品が3割を超えるもの、地場産以外の返礼品の禁止など総務省の通告があり6月より同条件スタートとなった。継続的に伸ばしていく考えなのか町長に伺いたい。

**答** 町長  
自主財源にすることができるとのこと、返礼品を町内で調達することにより経済的活性化につながるなど今後も積極的に推進していく考えである。

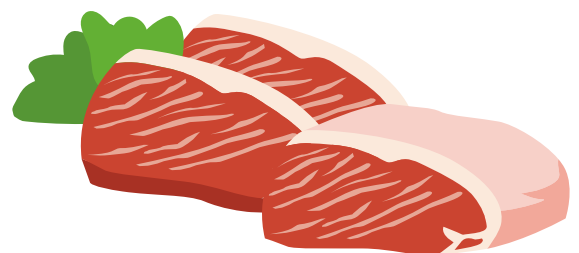
**問** 納税者に対するアンケートやメッセージなど心の交流は行っているのか。

**答** 町長  
昨年度は、県内を中心に新聞等を使って木城のPRをしたところ。2年目の今年は、都市部をターゲットに積極的に木城を発信し、ふるさと納

税品の販路拡大、移住促進PRを行っている。

**問** 自治体主導の資金調達によって、本町の開発、研究をしていく、ガバメントクラウドファンディング(GCF)に取り組む必要があるのではないか。

**答** 町長  
寄附を集めて事業を行うGC Fだが、しっかりと勉強して担当課と考えて取り組んでいく。





久保 富士子 議員

# 町営住宅入居基準見直しは

## 答 諸事情に配慮して臨機応変に対応する

**問** 町営住宅申込み要綱注意事項として、借家に住んでいる者は、町営住宅への入居ができないとあるが、いつからこの条件が入ったのか、その経緯を伺いたい。

**答** 環境整備課長

町営住宅への入居申込みが多く住宅困窮者に限定するというところで、平成23年度に、要綱見直しを行った経緯がある。

**問** 町営住宅が満室で、仕方なく民間の借家に入居せざるを得ず、年齢を重ねるにつれ、諸事情により家賃が払っていきけるか先行き不安になり、住宅困窮者の為の町営住宅に入居したく担当課に相談したら、民間の借家に住んでいると言う理由で事情も聞かずに断られた方がいたと聞く。現状を伺いたい。

**答** 環境整備課長

本来の目的が、現に住宅に困窮している方が最優先ということで、取扱いは現在も変わっていない。

**問** 年々、生活状況も変わってくる。町民一人一人の環境や立場に立って、臨機応変に対応したほうが良いのではないか。町営住宅への入居を断られた為に、町外への転出を余儀なくさ

れた方もいる。人口減少が懸念されるなか、定住促進と町外転出を防ぐような両方の施策を行う必要があるのではないか。収入減少等、特別な事情が生じた場合は、困っている町民の相談に乗り、丁寧な対応で業務に励んでいただき、今後の取り組みについて伺いたい。

**答** 環境整備課長

住宅困窮者という入居基準が設けられており、収入に比して著しく過大な家賃の支払いを余儀なくされている方は、町営住宅に入居できるといふ選考基準があるので、諸事情を十分聞いて、丁寧に対応したい。

**問** 6月議会でも要望したふれあいプラザ事業の現状は。その後の経過を伺いたい。

**答** 町長

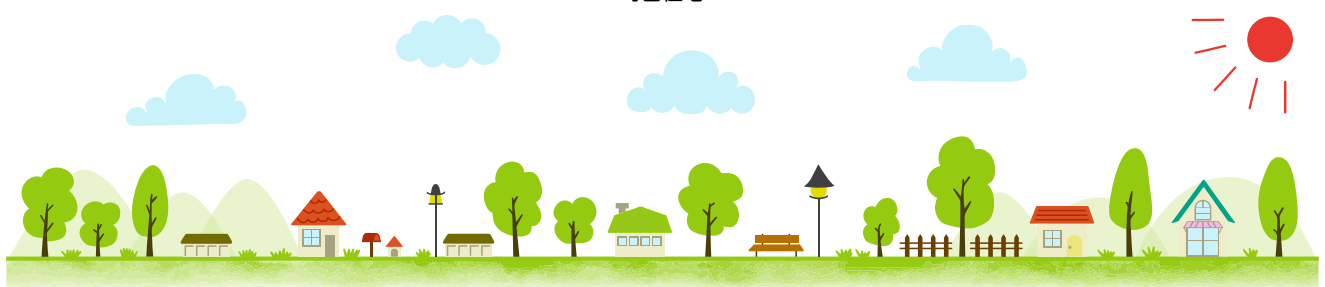
検討を加えて、利用者のニーズや満足度を高めながら介護予防や生活支援サービス事業を行っている。

**答** 福祉保健課長

社会福祉協議会と協議を進めて、8月から施設外研修（8月、9月、2回に分けて梨狩り）を実施。季節に応じた施設外研修として計画していく。



町営住宅



# 小中一貫校建設にあたり将来を見据えたまちづくりの考えは



桑原 勝広 議員

**答** 安心・安全な子育て支援日本一のまちづくりを目指す

**問** 小中一貫校開設に向けてのタイムスケジュールは。

**答** 教育長

建設の方は、本年度に基本設計、令和2年度に実施設計、令和3年度～4年度に新校舎建設、令和5年4月に開校予定です。ソフト面は、本年度開設準備検討委員会、各専門部会を設置し、令和4年度まで、細やかな内容を詰めていく。

**問** 基本設計を受けての協議を地域住民も参加し自由に意見交換し皆で作り上げる時間が必要ではないか。

**答** 教育長

パブリックコメント等を通して地域住民の方、保護者の方達の意見を取り入れていく。

**問** 開設準備検討委員会のメンバーについて、一貫校が軌道に乗るまで責任を持って引つ張っていく中心者が必要では。

**答** 教育長

検討させていただきたい。

**問** 一貫校開設にあたりどう絡んでいくか各課の話し合いはされているのか。

**答** 教育長

新校舎建設は、環境整備課、児童館、児童クラブは、福祉保健課、どの様なまちづくりをし

ていくかは、まちづくり推進課と、それぞれ連携を図りながら進めている。

**問** 学校が変われば地域が変わる。どこにもない良い学校が出来れば、教育に熱心な家族が集まってくる。定住者が増えれば税収も増え、空き家の有効活用も出来る。今、その時ではないか。

**答** 町長

学校と地域、学校と家庭、学校と行政、幅広い関係で連携・協力が必要と考える。学校を児童生徒の教育の場を基本とし、地域活性化の拠点、世代間交流、生涯学習の拠点、ふるさと教育を通じて地域に対する理解と愛着の進化の場、災害時の避難所とし、安心・安全な子育てしやすいまちづくり、子育て支援日本一を目指す。

**答** 教育長

学校を核として地域の方が学校運営に参加し、子ども達を育てていくコミュニティスクールの導入を検討していく。

**問** 学校を中心としたまちづくりを地域住民を巻き込んでどう作っていくのか。

**答** 町長

しっかりと町民の意見を聞

き、事を達成する為には地域に携わる地域担当職員のスキルアップ教育をして取り組んでいく。  
地域コミュニティの崩壊を打開するために、新しい手法を考えるべきと思う。例えばNPO法人化した団体も検討していく。



学校周辺の風景





後藤 和実 議員

# 校外指導者、スポーツ少年団指導者の報酬は

**答** 現在のところ考えていない

**問** 本町の職員のアルバイトを認める考えはあるか。

**答** 町長

職員の地域活動応援制度（仮称）に関する規定を検討し、その規定に抵触しない限りアルバイトを認める考えはある。

**問** 校外指導者、スポーツ少年団指導者の人数は何人か。

**答** 教育課長

中学校の外部指導者は6名、スポーツ少年団指導者33名そのうち3名は重複している。

**問** 町で報酬を出す考えはあるか。

**答** 教育課長

町青少年スポーツ指導者協議会から年間1人当たり4500円交付しているのですが、町としては考えていない。

**問** 郡大会、県大会に出場する時の旅費は出しているのか。

**答** 教育課長

町から旅費は出していない。

**問** スポーツ推進員ほどの報酬は出してもよいのではないか。

**答** 教育課長

スポーツ推進員は、スポーツ基本法第32条の規定に基づき教育委員会が委嘱する非常勤職員であり、報酬を支出している。他の指導者とは一緒にできない。

**小中一貫校の開校の前倒しは**

**問** 2023年4月開校を目指す義務教育一貫校は、町長の選択と重なる。町長は任期前に開校する考えはあるか。

**答** 町長

私の考え思いは教育委員会に伝えてある。

**答** 教育課長

1年前倒しも考えたが、事業規模とスケジュールを考えると、当初計画通り2023年、令和5年4月開校になると思っている。

**問** 町長の任期を考えると1年前倒しの方が良いと思うが。

**答** 教育課長

新校舎建設が大事業で児童生徒合わせて500人規模となり、来年度6月には国へ事業の頭出しが必要。建設には最低1年半かかるので、令和3年度に工事に着手する必要がある。令和5年4月開校でもギリギリのスケジュールと考える。

**問** 新校舎建設検討委員会を4回開いているが、現状は。

**答** 教育課長

検討委員会は4回だが、意見を集約して設計する所まできている。話し合いは十分されている。

**答** 教育課長

ソフト面は協議回数を増やすなりスピード感をもって対応していく。

**問** 義務教育学校9年生で卒業になる。6年生で他の学校に転校する児童もいる。6年生で簡単な修了式をする考えはあるか。

**答** 教育課長

木城町の歴史、学校の沿革史、写真などを展示するコーナーを設けたい。

**答** 教育課長

6年生が前期課程修了となるので修了証書を交付するなど検討する考えでいる。

**問** 新校舎に学校の歴史資料室を作る考えはあるか。

**答** 教育課長

木城町の歴史、学校の沿革史、写真などを展示するコーナーを設けたい。



小学校の校舎

# 議会活動報告

## 6月

1日

- みやぎ県民総合スポーツ祭開会式 (議長)

3日

- 議会運営委員会
- 議会全員協議会
- 第33回木城町福祉スポーツ大会 (全議員)
- 木城町青少年育成町民会議議会 (議長)

4日

- 宮崎県町村議会議長会臨時総会・議長研修会 (議長)

7月

7月13日

- 第3回木城町議会定例会
- 第64回木城町消防操法大会 (全議員)

22日

- 木城町畜魂祭 (議長、産業文教常任委員長)
- 東児湯消防組合議会臨時会 (議長、総務常任委員長)

24日

- 高鍋・木城衛生組合議会臨時会 (副議長、総務常任委員長、議選監査委員)
- 議会広報編集特別委員会

議選監査委員

## 7月

1日

- 議会運営委員会
- 議会全員協議会
- 宮崎県町村議会議長会新議員研修会 (新人議員3名)
- 第69回「社会を明るくする運動」木城町推進委員会 (総務常任委員長)

2日

- 議会広報編集特別委員会

8日

- 第4回木城町議会臨時会
- 木城町地場産業振興会第31回通常総会 (議長、産業文教常任委員長)

10日

- 議会広報編集特別委員会

12日

- 議会広報編集特別委員会

23日

- 東児湯支部消防操法大会出場部壮行会 (議長)

24日

- 宮崎県町村議会議長会議会運営委員会止副委員長研修会

26日

- 高鍋地区交通安全協会木城支部理事会及び総会(議長)

30日

- 天皇家下御即位宮崎県奉祝会記念講演会 (議長、総務常任委員長)

25日

- 一ツ瀬川宮農飲雑用水広域水道企業団議会臨時会 (議長)
- 一ツ瀬川地区土地改良事業促進協議会設立総会(議長)

27日

- 第57回東児湯支部消防操法大会 (全議員)

29日

- 令和元年度高速自動車国道建設促進宮崎県期成同盟会総会他 (議長)

1日

- 議会全員協議会
- 石井記念のゆり保育園起工式 (産業文教常任委員長)

7日

- 宮崎県町村議会議長会止副議長研修会・地方行政問題協議会 (議長、副議長)

9日

- 市町村議会議員研修会9日 (久保議員)

29日

- 宮崎県農業会議会長・宮崎県女性農業委員連絡協議会会長要請活動来庁 (議長)

30日

- 宮崎県森林・林業活性化議員連盟連絡協議会総会・勉強会 (議長、産業文教常任委員長)

22日

- 新田原基地対策特別委員会

22日

- 新田原基地周辺協議会 (議長)
- 議会広報編集特別委員会所管事務調査 (議長)

23日

- 宮崎県町村議会議長会役員・監事合同会 (議長)

4日

- 児湯郡(市)町村議会議長会定例会 (議長)
- 西都児湯森林・林業・林産業活性化議員連盟連絡協議会役員会・総会 (議長)

6月

6月13日

- 第5回木城町議会定例会
- 第73回木城中学校体育大会 (全議員)

8日

- 木城町交通安全対策協議会 (議長)

17日

- 木城駐在所連絡協議会 (議長)

18日

- どんぐり保育園運動会 (副議長、産業文教常任委員長)

22日

- めばえ保育園運動会 (議長、総務常任委員長)

23日

- 議会広報編集特別委員会

24日

- 議会広報編集特別委員会

議選監査委員



所管事務調査研修

## 9月

2日

- 議会運営委員会
- 議会全員協議会

4日

- 宮崎県町村議会議長会役員・監事合同会 (議長)

6月

6月13日

- 第5回木城町議会定例会
- 第73回木城中学校体育大会 (全議員)

8日

- 木城町交通安全対策協議会 (議長)

17日

- 木城駐在所連絡協議会 (議長)

18日

- どんぐり保育園運動会 (副議長、産業文教常任委員長)

22日

- めばえ保育園運動会 (議長、総務常任委員長)

23日

- 議会広報編集特別委員会

24日

- 議会広報編集特別委員会

議選監査委員

令和元年度

# うんどうかい

皆さん、たいへんお疲れ様でした。私たち議員も招待を受け楽しく応援させていただきました。  
先生方、PTA、保護者の皆さまもお疲れ様でした。

## どんぐり保育園

9月22日(日)  
町体育館 園児数78名



台風の影響でプログラムを減らして実施されました。

## めばえ保育園

9月23日(月)  
町体育館 園児数135名



22日が天候不良のため23日に実施され、全競技無事に行われました。

## 木城小学校

10月6日(日)  
小学校グラウンド 児童数325名



天候に恵まれ、熱中症対策も十分に配慮された、すばらしい運動会でした。

## 木城中学校

9月8日(日)  
中学校グラウンド 生徒数145名



当日朝の雨の関係で30分繰り下げて実施されました。「心を一つに」したすばらしい体育大会でした。



# まちの話題

## TOWN TOPICS

令和元年9月15日(日)、敬老の日大会が町内29会場で開催されました。  
最高齢者は、男性 廣瀬 勇さん(105歳)、女性 税田 輝子さん(101歳)です。  
今回は、出店地区と高城町地区の様子を取材させていただきました。



### 敬老の日大会の様子

#### 出店老人クラブ



出店老人クラブ  
会長 山下 捷夫

高齢者増にもかかわらず優遇していただき、  
行政の取り組みに感謝しております。



出店敬老の日大会



高城町敬老の日大会

#### 国玉老人クラブ



国玉老人クラブ  
女性部長 永友千代子

老人クラブで頑張っています。楽しい敬老会でした。

### 議会傍聴をしてみませんか

9月議会では、17名の方が傍聴に来られました。

次の定例議会は**12月**です。  
定例会の日程、傍聴などについてのお問い合わせは、  
議会事務局までお尋ねください。

**TEL 32-2213 (直通)**

木城町ホームページに  
議会情報を掲載しています。



本会議情報や、議会のしくみ、  
会議録などをご覧いただけます。

**<URL> <http://www.town.kijo.lg.jp>**

議長 神田 直人

#### 発行責任者

委員長 中武 良雄  
副委員長 森 伸夫  
委員 久保富士子  
委員 黒木 泰三

#### 編集委員

森

今回は、中学校の体育大会、各保育園と小学校運動会に出席し写真の一部掲載しました。競技等を通じて、たくましく育つ子ども達の成長の早さに驚くとともに、先生方の並々ならぬ苦勞とご指導の成果に感銘を覚え感謝を申し上げます。

#### 編集後記

### 議会傍聴メーター

2019年3月議会から  
議会傍聴に来られた人数です。

**079**